

インフルエンザウイルス感染症 その予防策について

※今シーズン（2026-2027年）は、

2026年8月31日（36週:月曜日）から2027年9月5日（35週:日曜日）まで。

厚生労働省、日本感染症学会、日本医師会



国立健康危機管理研究機構

感染症情報提供サイト

などの情報を参考に作成

1》 予防の基本は、シーズン前のワクチン接種です。

昨シーズン(2025-26年)は、10月中旬頃からA型が流行して11月末にピークを迎え、さらに翌年1月からはB型が流行しました。8月24日現在、すでに流行期に入っています。今シーズンもインフルエンザにかからないために「インフルエンザワクチン接種」は重要になってきます。常日頃からの予防対策も大切です。従来からの不活化インフルエンザHAワクチン(皮下注射)のほかに、小児（2歳～19歳未満）の方に鼻腔内に噴霧する経鼻弱毒生インフルエンザワクチンが使用できるようになりました。詳しくは「かかりつけ医」にご相談ください。今シーズンから**高用量インフルエンザワクチン（筋肉注射）が、定期接種ワクチン**として、75歳以上の方（適応は60歳以上）を対象に接種予定でしたが、**供給困難により今年度の定期接種化は見送りとなります**。高用量インフルエンザワクチンは、従来ワクチンの4倍量入っており、免疫機能が低下している高齢者にも強い免疫応答を誘導します。



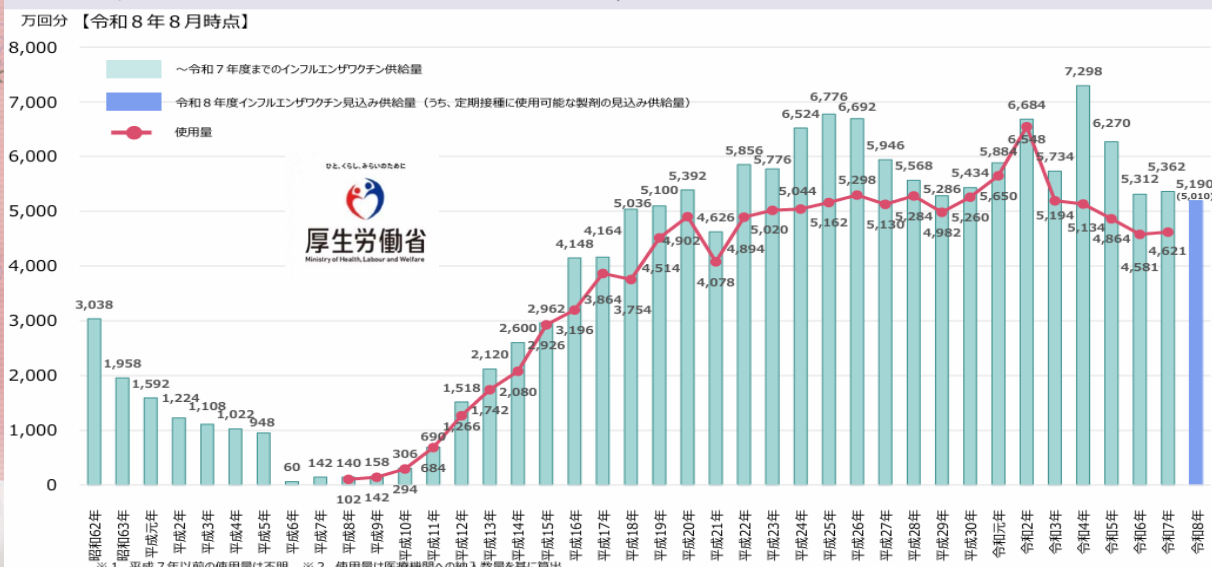
◎ 予防対策



- ・ 手洗いとうがいの励行をしましょう
- ・ バランスのよい食事、十分な休養で疲労を避けましょう
- ・ 部屋の湿度を50～60%程度に保ちましょう
- ・ 人混みなどへの外出を控えましょう
- ・ 咳の出るときはマスクを着用しましょう

インフルエンザワクチンの供給量の年次推移

○ 2026/27シーズン（令和8年度）のワクチンの供給量は、約5,190万回分となる見込み。



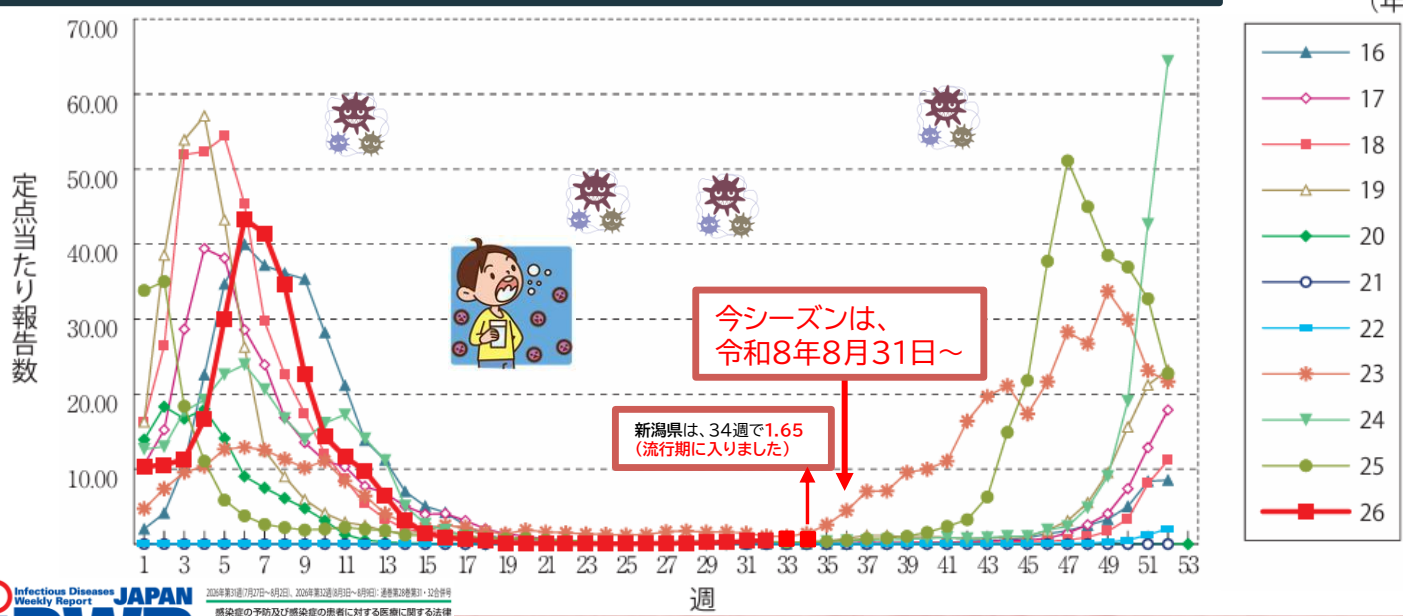
2》令和8年度（2026/27）のインフルエンザHAワクチン製造株（3価）
流行等を考慮してWHOが推奨して、厚生労働省で決定されました。
今シーズンは全株が変更され上市されます。

- A型株 A / スイス / 6849 / 2025 (IVR-278) (H1N1) : ソ連型
A / ミシガン / 105 / 2025 (SAN-049A) (H3N2) : 香港型
- B型株 B / 東京 / EIS13-175 / 2025 (ビクトリア系統)

3》咳エチケットを守りましょう

2003年の、SARS以降に提唱された予防策です。
咳やくしゃみの際は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、
他の人から顔をそむけましょう。（1メートル以上離れることも大切です）
鼻汁や痰などを含んだティッシュは、すぐに蓋付きのごみ箱に捨てます。
咳をしている人には、マスク着用を勧めてください。
咳がでるときは、周りの方へうつさないためにマスクを着用してください。
マスクは、説明書を読んで、正しく着用しましょう。3密を避けることも大切です。

インフルエンザの週ごとの定点当たり報告数(2016-2026年)



<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/idwr/2026/idwr2026-31-32.pdf>

ご不明な点がございましたら、
各店舗薬剤師にお尋ねください♡

文責: おおくぼ こうじ

コロナ+インフルエンザ検査キット販売中

新型コロナウイルス及びインフルエンザウイルスが同時期に流行した場合の備えとして、体調が気になる時など、ご自身で簡単にセルフチェックが可能です。

一般用医薬品 第1類医薬品 販売価格: 1キット 2500円

- 西長岡センター薬局 ☎0258-89-5111 長岡市千秋2-2746-5
- 西長岡調剤薬局 ☎0258-25-8680 長岡市千秋2-297-12
- えちごメディカル 古正寺薬局 ☎0258-22-4976 長岡市古正寺3-2
- 西長岡調剤薬局千秋店 ☎0258-29-4976 長岡市千秋2-278-130